

令和5年度 第5回美郷町教育委員会議事録

日 時 令和5年8月30日(水)

13時30分～14時05分

場 所 役場本庁舎4F 控室

〈出席者〉 阿川教育長、大草委員、梅原委員、岡先委員、旭林教育課長、岩谷補佐
(議事録作成:中村)

〈欠席者〉 兒島委員

〈議 題〉 第1号議案 令和4年度美郷町教育委員会事務事業評価について

教育課長 お時間になりましたので、阿川教育長、よろしく願いいたします。

教育長 それでは、第5回の教育委員会を行わせていただきます。宜しくお願いします。

出席委員 宜しくお願いします。

教育長 大変暑い中、ありがとうございます。
早速ではございますが、今日から新学期が始まりました。夏休み、特に本町におきましては、多少、コロナのこともありましたけども、健康で、子どもたちも、公民館活動もいろいろと無事、にぎやかに出来まして、また広報等を見ていただけたらと思っております。
新学期、始まりましたけども、多少、コロナ、インフルエンザ、本当に多少、おりますけども、まだ流行るところではないようでございます。後でもまた、いろいろ出てきますけども、とにかく命と人権、気になる事件や事故がありましたけども、やっぱり基本は、命、そして人権だなど、つくづく感じているところでございます。
では、早速でございますが、今日の内容に移りたいと思います。
会議録署名委員さんは、岡先委員さんと大草委員さんです。よろしく願いいたします。

両委員 はい。

教育長 会期は、本日1日ということで、よろしいでしょうか。

出席委員 はい。

教育長 会議録、第4回の会議録ですが、どうでしょうか。

梅原委員 承認されない場合はその理由を『かく』必要があります。が『書く』ではなく、欠如の『欠く』が書いてありました。

教育長 あと内容の方は、良かったでしょうか。

出席委員 はい。

教育長 ありがとうございました。

それでは、4番目の諸報告というところで、データではなく、今日、新たにレジュメをお配りしております。8番までのレジュメ、紙を見てください。2番目のですね、これはデータでも、前半のところは、タブレットで送っておりますけども、こども・若者の性被害防止のための緊急対策パッケージの策定ということで、文科省の通知が出ました。パッケージのポイント、これをみていただくと、カラーのもので、大体内容がわかると思います。性加害の防止、それから相談、被害申告。特に今の中学生とかは、SNSの相談、いじめもそうですけどもSNS等への相談、それから被害者の支援ですけど、地域はもちろんですけど、学校、医療機関の法律が改正されたということもあり、誰もが子どもたちをさらに守っていくと。性被害なんですけど、ジャニーズですけれども、マスコミの言うことなのであれですけども、何十年も大人たちがしていたというような性に関わる被害ですよ。この間、私、教員の採用試験の面接に行ってきました。その中で、ある女性が『あなたはどのような子どもを育てる教師になりたいですか』って聞いたことに「相談ができる子どもたちを育てたい。」って答えたんですよ。それで『それは何か、きっかけがあったんですか。』って聞いたら、なんか、もぞもぞされたので『いや、言いにくかったらいいですよ。』って言ったんですけど、勇気を振り絞って言われたんだと思うんですけど「私は、中学生の頃、塾に通っていて、そこで、今言うところと犯罪になるようなことに遭いました。それで、今も、しゃべれないんですけども、とつても、今、その思いがあります。だから、ぜひ、これからの子どもたちは、相談ができるようになってほしいです。」と、なので『ごめんなさいね。言いにくいことをお尋ねしてしまって…』っていうお話なのですが、それも一理あるなど感じたので、付け加えておきます。

3番目、データに入れておきましたけど、働き方改革推進策ということで、資料を載せております。新聞記事、資料の4番、働き方改革、いろいろな案はあるんですけど、その中にですね、授業時間の見直しを学校に要求するってあるんですよ。ちょっと専門的なんですけど、各教科には、標準的な年間授業時間、標準時数というのがあります、その資料も載せていたはずですよ。資料の5番ですね。必ずこうじゃないといけないというわけじゃないんですけど、例えば小学校の1年生の国語306時間という標準時間があるんです。合計が、一番下のところ、小学生の1年生は、年間850時間の授業、高学年から中学生は1015時間という数字があるんですけども、これが標準ですけど、現実的には、1年生もバスだったり、バスの待ち時間だったり、それから1年生、2年生は、やっぱり学習をしつけないか習慣化が必要なので、かなりもっと多いんです。高学年から中学生ぐらいは、大体、これに近い数字で、これを下回るってことはないんですけど、ちょっと、多いぐらいな感じで、これが妥当なんです。でも、1・2年生は、かなり学校に残して授業してるっていうのが現状で、そうすると、これの働き方改革が言いたいのは、1・2年生は、いろいろ担任も大変ですので、早めに授業を標準時間数ぐらいにして、早めに帰して、残りを低学年の先生は、教材研究なり、いろんなお便りなりの時間にしてはどうかっていうような意味なんですけど、でもバスの時間があるから、早いバスで帰すわけにいかないなんていうこともあったり、結局、1・2年生の国語と算数には、時間がかかる。なかなか、いかないんですけど、これについては、かなり多いところについては、文科省が、指導していくっていうような内容でございます。

4番目は、資料6番、北海道の部活が終わって帰るときに、自転車で倒れて、そのままお亡くなりになったという中学生の事案です。多分、熱中症が原因だろうというところで、びっくりしたんですけども、熱中症の救急搬送が北海道

が全国一だそうですね。

大草委員 慣れないからね。

教育長 エアコンがないんだそうですね。

大草委員 介護施設にしても、厨房のところがありますよね。そういう所にはあるようですよ。

教育長 介護施設にも、ないんですか。

岡先委員 扇風機だけですね。

教育長 そんな話を聞いて、帰ろうと思って熱中症になったんだと思うと、本当にかわいそうなんですけども、あの事案があって、直ぐに私も校長先生方に連絡しました。とは言っても、指数があるんですよ。資料につけてますよね。

岡先委員 ないです。

教育長 ない…。なかったですね。
熱中症警戒アラートなんて毎日、聞きますよね。

大草委員 毎日、聞きますね。

教育長 それから、暑さ指数とか。実は、こういうWBGT、これ、時計があるんですよ。実は、平成29年ぐらいに教育委員会が各学校に配られました。体育館にあるんですけど。これを見ながら、今日は部活やめようとか、プールもやめよう、体育も外はやめようなど、いろいろ見て動いたんですけど…。それに従うと、何もできなくなるので、参考では見るんですけども、見ないで判断したってことがないように、毎日、判断基準として「見ようね。」とは言っております。当時、これを入れたときには、ほとんど水泳をしなかったんですね。全部数字がね、上がっちゃったから…。確かに、プールの熱中症は起こったりして、だんだんとこの暑さに慣れてくるっていうか、でも、熱中症ってのは、とても怖いっていう。まだ、もうしばらくは起きそうですね。

教育長 続いては、5番目。全国学力・学習状況調査の結果をお配りしております。ちょっと見にくい表ですが、また、じっくりと。黄色の左側の方ですね、上が全国平均と美郷の差、比較です。下は、島根県の平均点と、美郷の比較でございます。ピンクに塗ってあるのは、平均以上で、大和中学校、中学生国、数、英は、全国・県平均の並みか平均以上と。特に英語はですね、ここんどこ大和中の英語は、いい力を発揮しております。が、あとのところは、平均以下というところですけども、そう大差というわけでもない、思っていますが、ちょっと邑智中の英語は、悪いかな…というところでございます。全体的に、新聞記事も載せておりますけども、これを読んでいただくと、県教委も似たようなところになると思います。それから、英語は器材を使って話す、聞くもあったんですけども、その話すが非常に悪いというところでございます。

大草委員 1問も書けない生徒がいる。

教育長 はい。どうなのかなあという。

大草委員 全国的に、解けない生徒がいっぱい…。

教育長 これについてですね、県知事の定例記者会見があって、その中で、記者が、テストの結果について、問われたところの、知事の記者会見の様子をですね、ぜひ、資料は出しておりませんが、ご覧いただけたらと思います。『島根県知事定例記者会見』を打っていただくと 8月22日ののが出てきます。最近、丸山知事は教育に熱心なところが、おありです。

梅原委員 8月22日ですね。

教育長 8月22日版です。学習指導要領に盛り込み過ぎだというような感じですね。おっしゃることは、良くわかりますが、そうは言っても…というところもありますけども…。

はい。6番目の島根県教育委員会連合会から、ちょっと分厚い要望書という紙の冊子です。教育委員会連合会から、県教育長に要望書を出します。いろいろと内容が、案として書かれておまして、まだ、案の段階ですので、何か付け加え等あれば、島根県の教育委員会連合会としての、要望内容について、またご覧になられて気が付いたことがあれば、電話してください。そうすると、それを、修正されて、正式にはまた、9月中のところで要望書を正式に持って行かれる流れになると思います。お読みください。内容的には日頃、課題となっているようなことが、書かれております。目新しいことはないと思いますが、文言一つをとってもですね、お読みいただきたいと思います。

7番目、しまねカヌーフェスタin美郷、チラシをお配りしております。ぜひ皆さん、また9月24日日曜日、お出かけいただきたいと思います。『海川山子ども交流』事業ですが、大田、美郷、飯南、子ども交流の事業がございまして、その関係で、カヌー振興ということで大田と飯南の子どもたちも中学生以下、無料ということで、たくさん参加して欲しいので、チラシも持って行って、配っております。

大草委員 私、出ようかしらん。カヌーに…。

梅原委員 私は、太鼓をたたきます。

教育長 開会式は、踊りではなく、太鼓ですね。

教育長 それから8番目、文科省通知。これ、毎年、資料をお配りしてました。『自殺予防週間』の実施について、毎年、文部科学大臣が、メッセージなんですけど、夏休み明けの自殺率が一番多いという。去年は、500人を超えましたね。高校生も含めて、過去最高になったりで、非常にこれも、こども家庭庁がその対策がメインというわけではないんですけども、自死の防止というのを、休み明け気になるということで、学校の方から配っていただきました。以上でございしますが、何か、不明なことなど、ございますでしょうか。

教育長 そうすると、議題の方に入ります。

(一 係長、入室 一)

教育長 令和4年度的美郷町教育委員会事務事業評価でございます。

教育課長 資料により説明

岡先委員 今、中学生で、大体何時ぐらいに帰宅する感じですか…。

教育課長 6時半ですね。

和田係長 そうですね。冬時間は、5時半ですね。新人戦が終わって、11月の大体4日ぐらいからは、冬ダイヤとかにもなります。

大草委員 学校は、朝、何時からですか。

氏永係長 8時20分ぐらいには、始まります。8時までには登校ではないかと思います。

中村補佐 8時20分までに登校ですね。

和田係長 大体、授業始まるのが、8時40分、45分ぐらいです。

岡先委員 バスの時間もあるから…。確か、学習時間は1時間以上してる子が、中学3年生では減っているんですけど、読書をしている子は、結構多いんだなと思って見てたんですけど…。

大草委員 そうですね。読書は…。

岡先委員 概ね期待どおりです。

教育長 1時間以上の勉強は、3年生よりも2年生方が多かったんですね、確か。そのクラスにより、波もある。

和田係長 これは、全国学力調査の方からの設問ですね。平日1時間以上、勉強していませんかの設問に関しても、全国学力調査の中のアンケートから引用してるものなので、このパーセンテージは、おそらく4月初めぐらい、3年生とはいえども、まだ学年が上がったときの「1時間以上やっていますよ。」っていうのが、これぐらいの割合ということです。

大草委員 1時間ぐらいですかね。私たちの頃。もう少し、してたような気がする。

岡先委員 学校から、帰るのも遅かったですよ。前は、自転車で帰る子、歩いて帰る子。

大草委員 そうですよ。スクールバスとかないから。バラバラですよ。

岡先委員 ただ、いろんなメディアが誘惑するので、そういうことはあるかと思うんですけど。

大草委員 やっぱ、メディアがね。

岡先委員 周りの親が見ていると、ついつい、じゃあみたいな傾向があると思うんですよ。

教育課長 そうですよ。

大草委員 ですよ。メディア「子どもにやめろ。」と言っても、大人たちがみんなやってるんだから、この前、大阪に行ったけど、電車ですら一とみんなスマホでしょう。

教育課長 この前、同じような話しをしました。皆、家に帰ってスマホを触ってるだろう。そこに子どもがいて、親の姿を見てたら子どもやっぱり、使うわなって…。

大草委員 そうですね。多分、これは、ここだけじゃなくて、全国的にそうでしょう。

岡先委員 スマホでも勉強ができる時代じゃないですか。なのでその、それを学習として捉えてあるか、捉えてないかっていうことは、あるのかなと思うんですけど…。

大草委員 ですよ。小学生なんか、お母さんのを借りてやってるもんね。でも、メディアには慣れてはいけない。今からはね、絶対にデジタル化でね、それは良いですけども、ちょっと…。まず、対話もないしね。

岡先委員 邑智中学校で、その取り組みがありましたよね。

教育課長 ノーメディアデーは、全町ですね。

岡先委員 全町なんですね。

和田係長 しまね家庭の日とか、そのようなものと連動をしております。

教育課長 第3日曜日だったはずですよ。あと、中学校でいうと、中間試験は、3、4日前から禁止で、期末は、1週間前ぐらいから確か禁止だったと思うんですけど、その間にどれだけ、メディアから離れたかというのを自分で申告する。それで優秀な成績をおさめた生徒を表彰することを各学期の試験ごとにやっておられますね。

岡先委員 ありましたね。私、2番目の14の『地域づくりを担う人づくり』大人との対話っていう、いろんな人との対話っていうのは、すごい大切だと思うんですね。中学生・高校生、一般の方、お年寄りと、触れ合うことで、また人と人の繋がりができたりとか、自分がこれは自分で、これが良かったんだとか、自己肯定感も出てくると思いますし、そういったところで、もっと増やすということは必要かなと思いました。

中村係長 今年度、実施できれば、ぜひ、参加していただきたいと思っております。

岡先委員 ぜひ、参加したいです。

中村係長 宜しく申し上げます。

岡先委員 3の20のところ、邑智地域213人、大和地域269人の方が、活動に参加したとありますよね。これは延べですか。

中村係長 延べでして、すみません。3年度と取り扱いが違うので、そこを修正しないとと思っていました。

岡先委員 延べですよ。おそらく何かこう、一部の人がこう関わってる。あとは『知らないよ。』みたいな人が多いと思うんですよ。もっと広げると、何の活動もそうなんですけど、一部のところで事が進んでるっていうこともあるので、より声をかけていただくと、もっと繋がりが出たりとか、広がりが出たりするのかなと思いました。

大草委員 もう、それは長年の問題なんですよ。粕淵なんか、特に決まった人しか来ないし、どうしたらいいかなあと、いつもいつも…。決まった方ね。

岡先委員 そうですよ。

教育課長 外に特にご意見がないようですので、この内容で議会に報告させていただきます。

教育長 はい。その他報告事項、3点ございます。

(一 係長、退室 一)

教育課長 資料により説明

教育長 はい。次回の会議ですけども、9月の28日木曜日、13時30分に第6回を行いと思いますので、よろしく願いいたします。
そうしますと以上で、第5回の教育委員会の方は閉じたいと思います。ありがとうございました。

署名者 委員 大草 裕子

委員 岡先 かえで

記録者 中村 紀子